

【学校運営協議会設置校の声】

良かったこと

- ・各種団体の代表が地域や学校の課題や要望等について、地域の方々と情報交換や情報共有をすることを通して、解決に向けた様々な取り組みが進められている。(地域)
- ・「この地域でどういう子どもを育てたいのか、そのために小・中学校9年間をどう使うのか、いつどんな体験が必要なのか、そのためには先生だけではなく地域の力も必要だ」という枠組みで学校・家庭・地域が一緒になって考えるようになってきている。(地域・学校)
- ・学校だけでなく地域の方との交流もあり、いろいろな方とかわる中で、入学前より知識や思いやりの心が育ってきていると感じる。(保護者)
- ・保護者や地域と学校の信頼関係づくりができ、授業や行事への協力、教育環境整備、大雨や不審者事案等の危機対応において、保護者や地域住民による学習支援・学校支援が進んだ。(学校)
- ・「生活科」や「総合的な学習の時間」を中心に、地域学校協働活動推進員と連絡を取りながら「ふるさと学習」を進めることができた。(学校)
- ・地域のライトファンタジー点灯式では、地域の人と一緒に飾り付けをしたり、会場の配置を考えたりしてとても楽しかったし、地域の人喜んでくれたのでうれしかった。(小学生)
- ・登下校の時に地域の人にも、あいさつができるようになった。(小学生)
- ・地域の伝統を守るために、多くの人協力して頑張っていることがわかった。自分も地域に貢献していきたいと思った。(中学生)

課題とその対策

- ・教育環境等の改善のために、学校側からもっと遠慮なく地域へいろいろな要望をされてよい。(地域)
- ・この学校ならではの、地域の特色を活かした教育をもっとやってほしい。(保護者)
【対策例】恒例の活動だけでなく、日々の授業において、「ふるさと」「地域」を意識した授業のアレンジを行うことができるよう、職員がもっと地域を知る機会を設ける。
- ・先進事例などを見ると各分野の活動の広がりが参考になる。一気に活動を広げるのは難しいとしても、年に数回は活動の拡大・精選について検討することが必要と思う。(地域)
【対策例】新たな行事を実施するのではなく、「学校と地域」「PTAと地域」などでの合同開催をしたり、ボランティア募集を互いに呼びかけて、協力体制をつくったりする。
- ・活動メンバーや委員の固定化が見られる。(地域・学校)
【対策例】活動の継続や新たな展開のためにも、新しい方々の参画が進んでいくよう、広報活動や人材探しを引き続き進めていく。

【制度の詳しい情報は、ホームページをご覧ください】

- 文部科学省ホームページ (https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/community)
- ・コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)について



令和3年3月作成

佐賀市教育委員会 教育総務課

〒840-0811 佐賀市大財三丁目11番21号

Tel: (0952)-40-7352 E-mail: kyoiku@city.saga.lg.jp

一緒に はじめよう

子どもの未来とふるさとの未来づくりのための コミュニティ・スクール

地域の環境



お堀のハスの再生

地域の農業・産業



野菜の栽培



手漉き海苔



河川の生態観察

学校運営協議会



地域の安全



地域防災学習

地域の伝統や行事



郷土料理づくり



柿むき大会

地域の住民、保護者等の学校運営への参画、支援及び協力を促進することにより、地域及び小中学校がその教育力を相互に高めて、子どもたちの豊かな学びと育ちの創造を目指します。

佐賀市教育委員会



子どもの未来とふるさとの未来づくり



コミュニティ・スクールとは学校運営協議会が設置されている学校のこと

期待されること

子どもたちは、多様な知識や技術を身に付けたり、地域の人とのふれあいを通して、ふるさとの良さを感じたりすることで自分の未来を切り拓く力を養います。また、様々な課題を抱えた子どもたちは、多くの大人が見守ったり、力を貸してくれたりすることで、安心して学習や生活を行うことができます。



出前あいさつ運動
(中学生が出身小学校で実施)

豊かな心 郷土愛
健康 安全
学力 資質・能力



小中合同の郷土学習
(校区内ウォークラリー)

期待されること

地域は、学校運営や学校教育に参画することで、地域の特色を理解し、郷土を愛する次世代の担い手を育み、未来を託すことができます。



地域のマラソン大会
(中学生ボランティア)



登下校見守り



椎茸の駒打ち



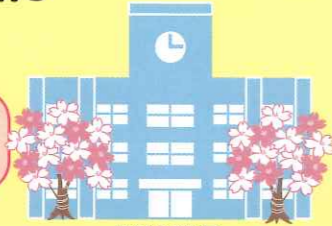
計算の丸つけ

活動の実際

キーワード「協働」

- 学校や地域の「目標・ビジョン」を実現させるために、子どもの発達段階や地域の特色に合わせた活動を実施することができます。
- 子どもたちの学習や生活、交通等の安心・安全のために、学校・家庭・地域が連携して、活動を実施することができます。

学校



学校職員

家庭

地域



保護者(PTA)・地域住民・ボランティア
各団体や組織(まち協・公民館等)
大学・地域学校協働本部

【学校運営協議会の話し合い内容例】



地域住民

小学校北側の交差点は、雨の日に送迎車が多く、とても危険なので、対策を考えたい。何か対策はないでしょうか？



今年の〇〇行事は、〇月の第〇〇曜日を考えているけれど、学校の〇〇行事と同じ日なので、日程や時間を変更するか、合同開催するかを話し合いたい。

小学6年生の中学校体験入学について、保護者も参加できる日程に変更してほしい。



保護者

PTAの交通安全教室を青少年健全育成協議会と合同開催できませんか？



教職員

小学校、中学校、PTAで家庭学習の取組やゲーム・スマホの取扱いについての指導内容やルールを見直したいと思いますので、ご意見をください。

学校運営協議会

キーワード「熟議」

- 学校や地域の「情報・課題・目標・ビジョン」について話し合い、共有することができます。
- 学校運営について、自分たちの問題ととらえ家庭や地域の立場から意見を述べるすることができます。
- 子どもたちに関わる学校・家庭・地域の活動等について、成果や改善点も話し合うことができます。

【委員】地域住民・保護者・校長・教職員・学識経験者・関係行政機関の職員
地域学校協働活動推進員・対象校の運営に資する活動を行う人など



中学校区学校運営協議会(校区内の小中合同)



学校運営協議会(小中一貫校)

【次年度の活動案についてのグループ発表例】



学校運営協議会(小学校)



グループのアイデア

- ・スーパーマーケットで買い物学習をする際、お客さんとして買い物をしながら、子どもたちの見守りを行うことができます。
- ・昼休みに子どもたちの話し相手になったり、将棋の相手になったりして交流することができます。



委員